生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腹腔鏡手術における第一トロッカー挿入時の Step By Step 法の有用性および安全性の後方視的検討		
1. 研究の目的と方法	東京慈恵会医科大学附属柏病院産婦人科では腹腔鏡下手術における第一トロッカー挿入法としてオープン法を用いています。より安全な第一トロッカー挿入法として Step By Step 法（SBS 法）を考案しました。そこで 2024 年 4 月から 2026 年 5 月までにオープン法で行われた腹腔鏡下手術のうち、第一トロッカー挿入に要した時間や術中合併症の有無を BMI や腹部手術歴のグループにわけ、従来法と SBS 法を比較し、SBS 法の有用性を検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 10 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2024 年 4 月 1 日～2026 年 5 月 31 日の間に東京慈恵会医科大学附属柏病院産婦人科にてオープン法による腹腔鏡下手術を受けた 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	年齢、BMI、腹部手術歴、第一トロッカー挿入に要した時間、術中合併症	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座
		氏名	矢内原　臨
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座　杉田龍光	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2026 年 10 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　産婦人科学講座 研究責任者：教授　矢内原　臨(やないはら　のぞむ) 窓口担当者：助教　　杉田　龍光（すぎた　りゅうこう） 電話番号：0570-047-164 もしくは、内線 3522(産婦人科医局) 対応時間：平日 9：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。